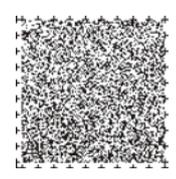


ひろげる・つなぐ・かえる

2010
7



下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



特定非営利活動法人 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 理事長 中村 元
元 (特活) 伊勢志摩NPOネットワークの会 会長

昨年(09年)、伊勢志摩地域のNPO活動を支えてきた伊勢志摩NPOネットワークの会、通称「ぼんぼん」が十年の幕を下ろし解散した。巷で安易に使われる発展的解散でもないし自然消滅でもない。ぼんぼんの目的であった『伊勢志摩をNPOのいきづく地域にする』という役目を終えたので解散したのだ。おかげで、解散報告会で集まった面々は一様に晴れやかで力に満ちあふれていた。NPOは伊勢志摩に力強く根を下ろしたと確信した。

その一方で、私は今「日本バリアフリー旅行協会」なるバリアフリーツアーセンターの全国ネットワークを立ち上げようとしている。ぼんぼんが支援して誕生した伊勢志摩バリアフリーツアーセンター。その活動が認められ、全国各地に同様のセンターができてきた今こそ、バリアフリー観光推進の価値を社会に知らしめ、正しく広めるためにネットワークが必要であると、各地の仲間から要請があったからである。そしてそのために、まず活動基盤となる東京バリアフリーツアーセンターの設立に関わり、協会の事務局を任せるスタッフを準備した。

私は常々、NPOのネットワークが安易につくられることに危惧を抱いている。それは多くの場合が「まずネットワークありき」で作られるケースが多いからだ。本来、NPOを軌道に乗せ活動している面々の日常は日々充実し、かつとても忙しい。社会になくってはならない存在となっているその人たちの時間を「ネットワーク」というあいまいな概念に使わせる意味がどれほどあるのかと疑問がわくのだ。

ぼんぼんの十年の成功により、ネットワークを作るときに重要なことが2つあると確信した。その一つは、皆が切実に必要であると感じる目的や役割があること。二つ目は、ネットワークそのものが一つのNPOとして目的実現能力を持っていること。そのいずれかに欠けたネットワークは、おのこのNPO活動のお荷物にしかならない。

助成金情報

 市民活動  環境

 環境

第56回リユースPC寄贈プログラム

受付期間 6月30日(水)(消印有効)

対象団体 以下のすべての条件を満たす団体に限定させていただきます。

- ・日本国内を拠点に非営利活動を行っている団体
 - ・社会的課題の解決のため、寄贈PCを有効に活用して下さる団体
 - ・OSおよびOfficeのライセンス認証、ドライバの更新などPCの設定ができる団体
- 寄贈予定PC…CPU 1GHzクラス以上のリユースノートPC(計60台)

寄贈ソフト…Windows XpとOffice XpおよびVirus Buster 2010

応募方法など詳細はホームページをご覧ください。

問い合わせ先

認定(特活) イーパーツ
〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 2-55-8
パレグレイス 501
Tel 03-5481-7369(平日13~18時)
Fax 03-6805-2728
E-mail info@eparts-jp.org
ホームページ
<http://www.eparts-jp.org/program/2010/05/reuse-100528-01.html>

 環境

2010年度<第21期>プロ・ナトゥーラ・ファンド

A 国内研究助成(自然保護のための調査研究)

- ・野生動植物・生態系の保全についての調査研究
- ・保護問題解決のための調査研究

B 国内活動助成(自然保護・普及のための活動)

- ・野生動植物、生態系の保護活動
- ・自然保護教育の推進、保護思想の啓蒙のための活動

C 海外助成(海外での自然保護のための調査研究)

- ・野生動植物、生態系の保全についての調査研究および保護・普及活動

受付期間 A・B 7月15日(木)当日消印有効

C 7月30日(金)18:30

対象団体

A・B 自然環境保全およびその研究を目的とする市民団体に属するグループ。大学研究室、研究機関、公益法人などに属する自主的グループ(大学の研究室や国立・県立の研究機関自体の申請は認められません)。海外の自然保護団体や国際団体に属し、日本で活動しているグループなど。

C OECD非加盟国(中国・ロシア・東欧を含む)で、自然環境保全を目的とする研究に従事する個人(研究事業を実施する国に在住であれば国籍は不問。日本人でも可)。ただし、日本人の推薦者を經由して申請してください。

「連携をイメージし、醸成し、実現するには、息の長い泥くさい過程から！」

～「辻工務店」社長 辻 正敏さん～

長年、津市の活性化に尽力されている辻さんは、先ごろ津観音創建1300年記念に合わせて事業をした際、あちこちで散発的にやっていたイベントを同時開催したら、多くの人出となり、単独で何かをする時代ではないと実感されたという。どのようなイベントが津市内に存在するのか把握していれば、点から線、面へ展開できる。市民団体と連携するなら、是非そうした情報を持つ団体と連携していきたい。こういう仕掛けを通して成功事例を体験してからでないと、ただ連携するといってもなかなか難しいとアドバイスをいただいた。

事業の主催者は、辻さんのような事業所の人間で、必ず情報発信の中心人物となっており、他の組織と手を結んだ時、その事業は数十倍のパワーを持つようになる。行政と民間団体の間違ったマッチング・連携の例として、「お金を出すから事業をやってほしい」というのではなく、「この事業はこんな効果があるからお金を出して欲しい」と民間団体側から働きかけるのが本当ではないかという。

また、三重県国際交流財団・海外技術研修員の受け入れをされていたことについてお聞きした。ブータンから来た青年は素朴で辛抱強く、何かをつかみたいという意欲があった。一方、日本ではフリーターも多く、それは大きな社会問題であり、辻さんは、この国の将来を危惧しているのだという。

それゆえか、関心ある活動分野は「教育」で、地球環境を考えた時に、一番の環境破壊は戦争であり、ジェット機での海外旅行なども環境に大きな負荷をかけているが、そうしたことを知って生活しているかどうかポイントになる。知っていればバランスを取ろうとするので、行き着くところは教育であると。「人を育てること」は賭けのようなのだと苦笑いされた。

今回の訪問は、企業との連携においては企業も情報を欲しているの、企画段階で巻き込んでいく必要があり、また、キーパーソンのハートをつかむためには、魅力ある活動を提示していくことが大切であるという基本原理を、再確認できた良い機会であったと思う。

- 助成金の額** 上限 2000 万円 (国内助成・海外助成の合計額) (1 件につき約 100 万円が目安)
- 応募方法** 所定の申請用紙 (海外の場合は推薦書も) に必要事項を記入のうえ応募。申請用紙は、郵送またはホームページより直接ダウンロード。
- 問い合わせ先** 〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F (財)日本自然保護協会 教育普及部
P.N. ファンド係宛
Tel 03-3553-4105 Fax 03-3553-0139
ホームページ <http://www.nacsj.or.jp/pn>

 **市民活動**

浄土宗宗祖法然上人 800 年大遠忌記念事業 2010 年 (第 4 回) 共生・地域文化大賞 募集

〈表彰部門〉

- 受付期間** 7月9日(金)
- 対象団体** 地域文化活動に取り組む NPO やボランティア団体など。仏教寺院との関係や協働は必須要件ではありません。原則として、寺院が単独で活動している事業は対象外ですが、僧侶や仏教寺院が NPO やボランティア団体などとの協働で地域文化活動に取り組んでいる場合は選考の対象となります。
共生・地域文化大賞…賞状・活動奨励金 150 万円
共生優秀賞…賞状・活動奨励金 50 万円

共生奨励賞…活動奨励金 10 万円

〈企画助成部門〉

- 受付期間** 7月9日(金)
- 対象団体** 寺院との協働で行う事業、地域文化活動に取り組む NPO やボランティア団体などを対象とします。また、単独(独自)で活動している仏教寺院(僧侶ら)、NPO やボランティア団体などと協働で地域文化活動に取り組んでいる仏教寺院(僧侶ら)も対象となります。
- 助成金の額** 1 件につき 10 ～ 50 万円。総額 150 万円。

〈小さな共生助成金〉

- 受付期間** 7月1日(木)～1月25日(火) ※期間中、随時受付
- 対象活動** 地域の身近な課題を解決する小さな「共生」を実現しようとする地域文化活動
- 助成金の額** 1 件につき 1 ～ 10 万円。総額 150 万円。
- 応募方法** 応募要項及び申込書類はホームページよりダウンロード。
- 主催** 浄土宗
- 運営** 特定非営利活動法人 きょうと NPO センター
- 問い合わせ先** 共生・地域文化大賞運営事務局
〒600-8104 京都市下京区五条通高倉西入
万寿寺町 143 いづつビル6階
Tel 075-353-6292 Fax 075-353-7689
E-mail info@tomoiki.jp
ホームページ <http://tomoiki.jp>

NPO から寄せられた募集とご案内

乳がん体験者の会あけぼの会三重支部

第23回あけぼのサロン(おしゃべり会) 「あなたは一人ではありません」

乳がんを体験した方ならどなたでも参加できます。

〈体験発表〉

◎2度の手術を経験して

◎リンパ浮腫の治療をうけて

日時 7月1日(木)11:30～15:00

場所 アスト津3階(津駅東口隣接ビル)
みえ県民交流センター
※ランチ持参してください。

参加費 200円

問い合わせ先 あけぼの会三重支部

Tel 090-4211-9947(西村)

東海ろうきん「事業型NPO育成支援事業」講座

～社会の課題を解決し、成果を生み出すことができる力強い組織へ～

日時 全3日間

基礎理解編

7月3日(土) 10:00～17:00

■「新しい『公』とNPOの可能性」

■「基礎からわかるNPO」

■事業型NPOの事例 [NPO法人グループ藤]

実践編

7月10日(土) 10:00～17:00

■「事業型NPOの経営力を高める～ロジックモデルとビジネスモデルとは」

■NPO経営モデルの事例を学ぶ [NPO法人りあらいず和]

[NPO法人プレマクラブ]

■[NPO経営モデルから学ぶ『ロジックモデル』『ビジネスモデル』の作成法]

発表/劇場型コンサルティング

7月18日(日) 10:00～15:00

■「ビジネスプランの発表」

■「NPOの『強み』を活かす経営のコツとは」

※詳細はホームページ参照

場所 東海労働金庫本店 7階 大会議室
(名古屋市中区新栄 1-7-12)
地下鉄東山線「新栄町」駅より徒歩約5分

対象 事業型NPOの起業を目指す個人、またはすでに活動している団体で、新たな事業の立ち上げ(事業基盤の確立)を目指す団体

参加費 全回参加 6,000円
各日料金 2,000円/日

主催 東海労働金庫
<http://tokai.rokin.or.jp/>

企画・運営 (特活)市民フォーラム21・NPOセンター

問い合わせ先 市民フォーラム21・NPOセンター
(担当:西山、松本)

Tel 052-919-0200

Fax 052-919-0220

E-mail

nishiyama@sf21npo.gr.jp

ホームページ

http://www.sf21npo.gr.jp/1006_roukin.html

ドイツ語で話してみませんか

「津ドイツ語会話教室」

三重大学ドイツ人留学生を講師に迎えて、ドイツ語会話を学びます。

全くの初心者の方が対象です。

日時 7月7日(水)～8月25日(水)

毎週水曜日(全7回コース)

※7月21日を除く

18:45～20:30

場所 アスト津4階 津市橋北公民館

参加費 9,000円

主催 三重日独協会

問い合わせ先 Tel 059-232-0594(向井)

E-mail

am.deutsch1685@gmail.com

ミーティング&講座

salon de “TRUE BEAUTY”

【気分障害の自助グループミーティング】

日時 ①7月9日(金)

場所 桑名市総合福祉会館

14:00～15:30

四日市市総合会館

18:30～20:00

日時 ②7月16日(金)

場所 鈴鹿市社会福祉センター

14:00～15:30

日時 ③7月23日(金)

場所 グリーンホテル鈴鹿

13:00～14:00

当事者のミーティング

14:00～15:00

「ご存じですか?アルコールによる心と身体への影響」

(こころの医療センター・精神保健福祉士 山元孝二氏)

参加費 ①② 500円 ③ 700円

主催 サロン・ド・トゥルービューティ
(代表:河西恭子)

Tel 090-1750-6245

(平日 10:00～18:00)

三重県共同募金会助成事業

子どもの心を受け止める子ども専用電話 チャイルドライン MIE

「受け手養成のための講習会」

チャイルドラインは、指示しない・指導しない・傾聴することで、かけ手である子どもがエンパワメントすることを支援する電話です。あなたも講習に参加して、受け手ボランティアをしてみませんか。

日時 7月10日(土)

10:00～12:00「チャイルドラインとは」

13:00～15:00「子どもの権利条約」

7月11日(日)

10:00～12:00「私の存在」

13:00～15:00「思春期外来」

7月17日(土)

10:00～12:00「子ども虐待」

13:00～15:00「エンパワメント」

7月19日(月・祝)

10:00～12:00「不登校」

13:00～16:00「性と自立」

7月24日(土)

10:00～16:00「聴くこと・ロールプレイ」

7月25日(日)

10:00～12:00「性の正しい知識」

場所 アスト津3階 イベント情報コーナー

参加費 大人 6000円(定員70名)、

ユース(12歳～25歳まで)

3000円(定員30名)

1プログラムのみ 2000円

問い合わせ先 (特活)チャイルドライン MIE
ネットワーク

〒514-0125

津市大里窪田町 2709-1

Tel 059-211-0024

E-mail info@childlinemie.net

一緒に学び、考えませんか

「原発おことわり三重の会」

2010.7月例会

2月14日に開催した「上関原発反対! がんばれ祝島三重集会」をきっかけに発足した会です。原発廃絶の願いを共有しながら、ひとりひとりの美質もそうでないところも率直に出しあいながら、

まだまだ手探りで、知るべきことを学ぼうとし、行くべき道をたどり始めている集まりです。一緒に学び考える場にしたいと思っています。

日時 7月11日(日)13:30～17:00
場所 アスト津3階 みえ県民交流センター
主催 (特活) 広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会
Tel & Fax 059-229-3078
E-mail syashinten@za.ztv.ne.jp
ホームページ
<http://www.za.ztv.ne.jp/syashinten/>

ベルリンの壁への思いを語る

宮武 貴久恵講演会「ベルリンの壁と私」
宮武さんは1990年に日本人で唯一人「ベルリンの壁」に壁画を描いた画家です。2009年に行われた壁画再建事業にも参加しています。「ベルリンの壁」への思いを語ってもらいます。

日時 7月18日(日) 15:00～17:00
場所 アスト津3階 イベント情報コーナー
※駐車場有(有料)
問い合わせ 三重日独協会
Tel 059-227-0687

環境意識啓発事業

『第3回 Mブリッジ・打ち水大作戦』
Mブリッジでは、身近なところから省エネを考えるきっかけづくりとして、環境意識啓発事業「Mブリッジ・打ち水大作戦」を暦の「大暑」の日に実施します。この事業は、江戸時代に店先で行われていた「打ち水」をみんなで一緒にやり、周囲の気温を2度下げようという取り組みです。

当NPOは、この本家「打ち水大作戦」の取り組みに賛同し、今年で実施が3年目となりました。スタッフが、浴衣や甚平などの涼しげな姿で打ち水をします。昨年様子は右記のホームページをご覧ください。ぜひ、皆様もご自宅の前で実

施なさってはいかがでしょうか？
2010年・夏。「打ち水大作戦」は、あなたの大作戦でもあるのです！

日時 7月23日(金) 14:00～14:30
場所 「ぴのまち cafe」前
(松阪市日野町 788 カリヨンプラザ 1F)
問い合わせ (特活) Mブリッジ(担当:米山)
E-mail yoneyama@ma.mctv.ne.jp
ホームページ
<http://katsudou.com/jigyoinfo/08eco/eco.html>

映画上映と話し合い

ムーブメント平和への希望 2010.7月例会

イラクで闘った兵士たちが帰還後、悪夢に悩まされたあと、イラクを再訪しイラクの人たちと共に平和への道を歩み始める、感動のドキュメントです。堤未果さんは「傷ついた帰還兵たちが差し出す真実を、今度は私たちが受け止め手渡していこう。どうか彼らの声を聴いてほしい。世界をつなぐ貴いバトンが決して途切れないように」と言っておられます。

上映作品 『立ち上がるイラク帰還兵』
『戦争を拒否する兵士たち』
日時 7月24日(土)13:30～16:30
場所 アスト津3階 みえ県民交流センター
参加費 500円(チェルノブイリ支援コーヒー付き)
※事前申し込み不要
主催 平和憲法を世界に広げるネットワーク in 三重
問い合わせ Tel 090-6807-1089(柴田)
E-mail smiff@nifty.com(林)

笑って健康が実感できるセッション

ラフターヨガ(笑いヨガ) 体験会
笑いの運動効果や楽しいだけでなく、究極のリラックスも味わっていただけます。

日時 7月6日(火) 和室
7月24日(土) フットネスルーム
10:00～11:30(両日とも)
場所 三重県総合文化センター
日時 8月21日(土) 10:00～11:30
場所 アスト津3階 イベント情報コーナー
参加費 500円(未成年・外国籍の方無料)
申込み不要、水分補給の為に飲み物持参。
他の日は、お問い合わせください。
主催 三重ラフター(笑い) ヨガクラブ
問い合わせ Tel & Fax
059-230-4077(加藤)
E-mail
dna-rumi@mve.biglobe.ne.jp

イベント作りのメンバー募集!

**「津まつり高虎時代行列」
運営ボランティアスタッフ募集**
10月10日に津市で行われる「津まつり高虎時代行列」の運営ボランティアスタッフを募集しています。6月から毎月1回集まって会議をしています。私たちと一緒にイベントを作っていきますか。あなたの参加をお待ちしています。

問い合わせ (特活) 三重ドリームクラブ
担当: 加藤
Tel 059-271-9978

【お願い】

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご留意のうえ、積極的なご活用を期待しています。

- (1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までに送ってください。
- (2) 送付はE-mail(ない方Fax)で。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。

E-mail center@mienpo.net
Fax 059-222-5971

転載を希望される場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえNPOセンター・ワークスコープ」に連絡してください。

みえぎんNPOローン 好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象: 三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに” “みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



株式会社、社団法人等の法人設立から許認可手続まで

NPO・社会福祉法人設立

事業報告、各種変更届等の作成もお手伝いします。

フリーダイヤル **0120-406-414**

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC内)
三重県津市本町14-18 URL www.e-houmu.info

理念と歩みから学ぶ NPO物語

NPO STORY

Vol.15

組織にスポットライトをあて
三重県内の市民活動団体を
紹介していきます。

民でなければできない 中間支援組織を目指して

特定非営利活動法人 市民ネットワークすずかのぶどう
代表理事 井田 輝門

特定非営利活動法人 市民ネットワークすずかのぶどう (以下、「すずかのぶどう」と略) の、**ミッションと目指しておられるところを教えてください。**

もともと任意団体の「市民情報ネットワークすずかのぶどう」という名称でした。「情報」という文字が入っていたのは、少ない人数でネットワークをつくりながら、お互い情報を共有できたらいいねというのが最初の趣旨だったんです。すずかのぶどうのマークも、いろんな人がつながるのをイメージしてデザインしました。

法人化するときにできるだけ分かりやすい名前ということで、「情報」を外して「市民ネットワークすずかのぶどう」という名称にしたんです。だから、いろんな団体や個人を含めてネットワークができることを目指して決めました。

パソコン講習からはじめた支援

では、目指しておられることの為に、しておられる具体的な内容は？

事業の中で一番多いのは、パソコンを使った講習と相談が上位を占めています。2001年頃に国のIT戦略1があり、全国で一斉にパソコン講習が始められました。設立当初から鈴鹿市のお手伝いをしながら進めてきました。当時は講座数も多く、講師も確保していましたが、その戦略1が終了ということで、県も市も無料のパソコン講習もなくなり、その後、鈴鹿市が独自に予

算化して有料の講座を続けてきました。現在も鈴鹿市とは毎年協定を結んで、情報化推進の活動を行っています。

でも、それだけで運営していくのは大変難しいです。ご存知の通りOS (Operating System) そのものも、ずい分と変わってきています。ソフトもパソコンも変わってきており、それに対応して次々に新しいものに更新していくのは無理があります。

あくまでも私たちの目的は、パソコンになじめない人々がパソコンを使えるようになって自分の趣味なり何なり、楽しみを持てるよう裾野を広げることなんです。そういう意味ではニーズは減っても、毎年毎年初めての方が出てきますので、役目は果たしているんですが、事業としての絵はなかなか描けない。当初はIT講習の収益を他の事業に注ぎ込んでいくことができましたが、最近はそうもいかなくなっています。

代行業務と情報サイトの充実

電話代行、事務所代行、事務局代行で小さいのを含めれば7~8団体のお手伝いをしています。これは民でなければできない中間支援だと思います。

それと、鈴鹿市がボランティアや市民活動団体の情報サイトを立ち上げて3年目に入っていますが、その管理運営の委託を受けています。情報サイトの充実をすることが、すずかのぶどうの本来業務とも一致しており、大事な仕事の一つだと考えています。

各団体とのかかわりの中で鈴鹿市の担当グループと相談しながら、名前だけで実際に活動をしていないところを削除したり、新しい団体を登録したり、現在は整理段階です。新しい団体の場合には、ホームページでの情報発信が苦手なところもあるので、「情報雑貨店(事務所)」隣の「B- チャレンジ in 白子」に来てもらい、一緒に相談しながらホームページ作成のお手伝いをしています。

難しいのは、すずかのぶどうがお手伝いのつもりでも、団体の方はしてもらえると意思込んでいたりして、気をつけなきゃいけないと思っています。育ててもらうためには最初はできるだけお手伝いしても、どこから手を離していくか、お互いに自立というのが難しい課題です。

環境をキーワードにしたネットワークの広がり

企業とのかかわりについては、いかがですか？

企業とのかかわりといえば、「やすらぎくんネット」の事務方を引き受けているのですが、8月の“夏の鈴鹿川体験”と1月の“鈴鹿川流域の環境展”と年に2つイベントをやっており、今年で10回目になります。もともと県が中心にやっていた事業を地域の皆さんが引き継いで5回目になるんです。資金の自立ができていないんですけど、鈴鹿市の市民活動助成の申請をしながら、自分たちで資金を稼ぐ工夫を始めています。

“夏の鈴鹿川体験”は清芳園という日本茶製造・卸会社の加藤社長が実行委員長を、“鈴鹿川流域の環境展”については「やすらぎくんネット」の会長でもある鈴鹿ハンター(ショッピングセンター)の森田社長が実行委員長です。

他にも企業では鈴鹿富士ゼロックスや住友電装など、環境展では中部電力がPRに参加されたり、鈴鹿市、亀山市、三重県鈴鹿県民センターなどの行政、地域の自治会や地域づくり協議会、「地球クラブ」や「亀山の自然を愛する会」といった団体など、環境をキーワードにした周辺地域も含めたネットワークになっており、私たちも事務方としていろいろ勉強させてもらっています。



「情報雑貨店」と「B- チャレンジ in 白子」

「B- チャレンジ」はフェアトレード商品、授産施設商品の紹介・販売などにも活用

NPO 支援講座で協働をしたプロセスが財産

行政とのかかわりについては、どうでしょう？

鈴鹿市と共同開催という形でNPO支援講座は4年

続けています。運営会議的な場を持ち、双方が意見を出しながら企画から当日の運営まで協働で実施してきました。このプロセスを4年間経験できたことが、すずかのぶどうの財産になっています。一つの講座を仕上げるのに、年度後半に6~7回以上、月1回の割合で夜間に会議を持ってきました。

そういう経験からも本音で議論できる場の必要性を実感しました。そのためにはこれから鈴鹿市の環境整備の中でコーディネーターを育てることも必要でしょうし、あるいは中間支援機能を持った市民活動センターが生まれてくるべき時期なのだと思います。



鈴鹿市 NPO 支援講座

今後の課題、あるいは将来展望については、どうお考えですか？

課題の一番は、代表をやって任意団体から9年です。私自身、年もとったし、いかにこれを引き継ぐのか、引き継ぐ必要があるのか、今後どういう形が理想なのか、真剣に検討すべき緊急課題ですね。ただ、民設民営の中間支援組織は少なくなってきているので、他の地域みたいに行政につなげるのか、つなげないのか、その辺も踏まえて、さらに充実させるのか、転換期ではあると思っています。

また、このほど白子商業開発株式会社のご好意で、白子ショッピングタウン サンズ 3 階に事務所を移設し、活動拠点を設けることができました。まちの賑わいの核を目指すショッピングセンターでどうかかわり、役立つかを問われることになります。

【データ】

三重県鈴鹿市白子駅前 9 番 20 号
白子ショッピングタウン サンズ 3 階
T e l 059-387-0767
F a x 059-387-0767
E - m a i l budou@mecha.ne.jp
ホームページ <http://www.budou.gr.jp/>
代 表 者 井田 輝門
団体設立年月日 2001 年 4 月 1 日
NPO法人化年月日 2004 年 4 月 1 日
会 費 一般会員年会費 3,000 円



とびっくす

NPOにかかわる全国的な動きなど、お伝えしたいことを随時、取り上げます。

NPO法人会計基準

特定非営利活動法人(NPO法人)には明確な会計基準がなく、会計書類の表記方法などがバラバラで市民にとってNPOのわかりにくさに繋がっていました。支援や社会の信頼を得るために、「NPO法人会計基準策定プロジェクト」が税理士などの専門家も入り、全国のNPO支援センターを中心にNPO自身の手により設置され、約1年の議論を経て「NPO法人会計基準最終案」が公表されました。7月20日にはパブリックコメントなどのご意見を受け、最終的な基準が策定される予定です。

NPO自身が積極的にこの会計基準を使っていくことで、社会的な信用を高めることに繋がるものと思います。

【参照 <http://www.npweb.jp>】

図書コーナー

毎月全国の機関や団体からさまざまな資料や報告書が送られてきます。それらは図書コーナーに入庫され、皆様に閲覧、貸し出しされています。今回は、その中から数点、ご紹介したいと思います。

- ◆ 「NPO 便利屋マニュアル」
～ふれあい、支えあい コミュニティビジネスのすすめ～
NPO 便利屋推進委員会著 / 発行：特定非営利活動法人 長野 NPO センター
- ◆ 「福祉のある優しい“我がまち”づくり」
編集・発行：「福祉のある優しい“我がまち”づくり」連絡協議会ハート&ハンズ
- ◆ 生活支援サービス立ち上げ支援ガイド
「生活支援サービスに取り組む NPO の設立と運営」
監修：特定非営利活動法人 日本 NPO センター / 発行：社会福祉法人全国社会福祉協議会地域福祉部・全国ボランティア活動振興センター
- ◆ 「(中越発) ボランティアにお金がかかる!? ～支える人を支える仕組み～」
発行：NPO 法人 新潟 NPO 協会

みえ市民活動ボランティアセンターから お知らせ Tel 059-222-5995 / ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

NPO無料よろず相談

毎回2団体先着順のため、相談日の1週間前までにお申し込みください。

日時 毎月第一火曜日(祝祭日の場合は翌日)

(1) 10:00～11:00

(2) 11:00～12:00

【今後の予定：7月6日、8月3日、9月7日】

場所 アスト津3階(津駅東口隣接ビル)

みえ県民交流センター

相談員 みえ県民交流センター指定管理者

みえ NPO センター・ワーカーズコープ

グループ代表 みえ NPO センターの代表

理事、同事務局長

対象 NPO 法人設立を考えている団体や個人、NPO・中間支援センタースタッフ、NPO・市民活動に関心がある市民など。

中間支援組織担当者ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作りませんか?～

中間支援、NPO 支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合って、意見交換する場です。参加は無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。(※隔月に開催)

日時 7月8日(木) 13:30～16:00

9月9日(木) 13:30～16:00

表紙の写真 みえ市民活動ボランティアセンターに集まっているさまざまな団体の情報誌およびチラシなどは、センターを利用する方々に情報発信され、ひろがり、つながる役割を担っています。ご自身の団体活動の情報誌などを広く発信されたいという方、大歓迎です。是非、情報をお寄せください。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】 (津市) みえ市民活動ボランティアセンター / 津市市民活動センター / 三重大学 / 看護大学 / 三重短期大学 / 高田短期大学 (桑名市) 桑名市市民活動センター (いなべ市) いなべ市市民活動センター (東員町) とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市) 四日市市市民活動センター / みえチャレンジプラザ / 四日市大学 (亀山市) 亀山市市民協働センター (鈴鹿市) 市民ネットワークずかのぶどう / 鈴鹿国際大学 / 鈴鹿医療科学大学 / 鈴鹿市立白子公民館 (松阪市) 松阪市市民活動センター / 三重中京大学 (伊勢市) いせ市民活動センター / 皇學館大学 (鳥羽市) 鳥羽NPOネットワークセンター・結 (志摩市) 志摩市市民活動支援センター / 横山ビジターセンター (名張市) 名張市市民活動支援センター / エコリゾート赤目の森 / 名張市立図書館 / 名張青年会議所 / 皇學館大学名張キャンパス / 名張市総合福祉センター (伊賀市) 伊賀市市民活動支援センター / ウィリアム・テルズ アップル まちづくりセンター / 伊賀市中央公民館 / 伊賀市立図書館 / 上野青年会議所 (尾鷲市) 東紀州コミュニティデザインセンター (明和町) めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町) 南伊勢町町民文化会館 (紀宝町) 紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】 県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】 百五銀行各店 / 第三銀行各店 / 三重銀行各店 / 東海労働金庫各店 / メディカルー光各調剤薬局

【行政機関等】 三重県庁県民ホール / 三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野]) / 三重県栄町庁舎(情報公開窓口) / 三重県総合医療センター / 三重県立一志病院 / 三重県立志摩病院 / 三重県立こころの医療センター / 三重県立こころの健康センター / 斎宮歴史博物館 / 三重県立博物館 / 三重県立図書館 / 三重県生涯学習センター / 三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」 / 三重県人権センター / 三重県身体障害者総合福祉センター / 三重県環境学習情報センター / 三重県鳥羽パートナー情報センター / 三重県立熊野古道センター / 各市町役場

成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

伊賀ベースボールクラブ (平成 22 年 4 月 27 日)
のってこらい (平成 22 年 4 月 30 日)
福祉タクシーいいだ (平成 22 年 5 月 27 日)
MLSみえ生涯学習支援室 (平成 22 年 5 月 28 日)
全人教育研究所 (平成 22 年 6 月 1 日)
(平成 22 年 5 月 10 日～平成 22 年 6 月 9 日届出分)

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA / JA三重信連

R70 古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。